

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年3月17日(2016.3.17)

【公開番号】特開2016-22184(P2016-22184A)

【公開日】平成28年2月8日(2016.2.8)

【年通号数】公開・登録公報2016-009

【出願番号】特願2014-148562(P2014-148562)

【国際特許分類】

D 0 6 F 33/02 (2006.01)

D 0 6 F 37/28 (2006.01)

【F I】

D 0 6 F 33/02 T

D 0 6 F 33/02 K

D 0 6 F 37/28

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月10日(2015.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

筐体内に設けられる洗濯槽と、

前記洗濯槽内の底部に設けられる回転翼と、

前記筐体の上部に設けられ、前記洗濯槽に対して洗濯物を出し入れする際に開閉される蓋と、

前記洗濯槽に給水する給水手段と、

前記回転翼および前記給水手段を制御する制御部と、

を備え、少なくとも洗い工程、すすぎ工程および脱水工程を有する洗濯機において、

前記蓋は、前記洗濯槽内を視認可能な透明部を有し、

前記給水手段から給水することで前記洗濯槽内の水量を増加させる第1操作部を備え、

前記制御部は、運転開始後の前記洗い工程および前記すすぎ工程の少なくとも一方の工程において、前記第1操作部を操作している間、継続して前記給水手段から給水することを特徴とする洗濯機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、筐体内に設けられる洗濯槽と、前記洗濯槽内の底部に設けられる回転翼と、前記筐体の上部に設けられ、前記洗濯槽に対して洗濯物を出し入れする際に開閉される蓋と、前記洗濯槽に給水する給水手段と、前記回転翼および前記給水手段を制御する制御部と、を備え、少なくとも洗い工程、すすぎ工程および脱水工程を有する洗濯機において、前記蓋は、前記洗濯槽内を視認可能な透明部を有し、前記給水手段から給水することで前記洗濯槽内の水量を増加させる第1操作部を備え、前記制御部は、運転開始後の前記洗い工程および前記すすぎ工程の少なくとも一方の工程において、前記第1操作部を操作している間、継続して前記給水手段から給水することを特徴とする。